



Predict Study

Prediction of IT-Home blood Pressure Variability Study

循環器リスク患者における情報技術を用いた家庭血圧予測研究

気温感受性高血圧のアルゴリズムの確立

自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門
主任教授 苅尾 七臣



2015年1月より本学が開始したPredict研究は、オムロンヘルスケア社製の**室温計測機能・自動転送機能**を備えたHEM-7252G-HPという家庭血圧測定装置を用い、長期(2年間)にわたり日々の家庭血圧を計測していただき、その経過と予後を観察することで、心血管疾患とより密接に関係する**新規血圧変動性指標**を探索し、気温感受性高血圧を同定する**アルゴリズム**を確立する事を目的としています。本研究により、血圧の変動に影響を与える因子としての測定環境における温度変化によって、どのような患者がその影響を受けやすいか、すなわち**気温感受性高血圧**になりやすいかを明らかにすることで、個々の患者の**環境や状況に応じた**より適切な診療が可能になると考えております。すでに日々の自宅での血圧測定が習慣となっている患者に対して本機器を貸出しいただくことは大変有効であり、貴院の日常診療においては下記のようなことが可能となります。

- **3G回線**を介して、測定結果がオムロン社の血圧分析サービス”Medical LINK”に送信されるため、いつでも、院内に居ながらにして、**Web上で**患者の家庭血圧の**データを閲覧**できる。
- Medical LINK の**自動分析機能**により、測定期間中の血圧変動を**グラフ**で詳細に把握でき、数種類の分析グラフから必要なタイプを選択・出力することで、**患者へのフィードバック**用の説明資料として利用できる。

HEM-7252G-HP

◆ Medical LINK の多様な分析グラフ

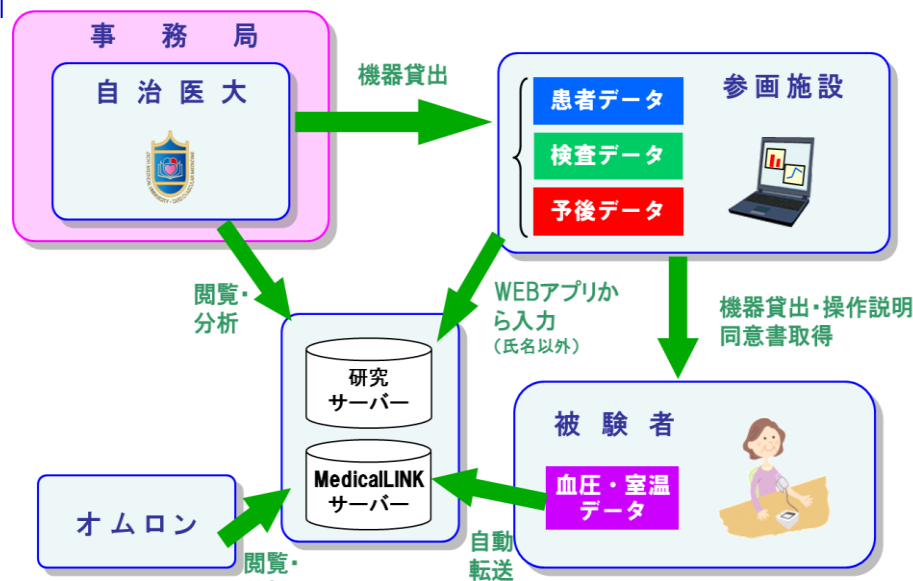


室温センサ内蔵
血圧測定時の温度を計測

夜間血圧測定に対応
設定した時刻に自動的に
夜間血圧測定を実行

自動データ転送機能搭載
測定データは自動的に
サーバーへ転送

◆ Predict研究 概要



目標症例数

心血管ハイリスク患者
... 1100名
(多施設共同研究全体)

◇研究のご参画に関わる連絡先◇
自治医科大学
循環器内科学部門内
Predict研究事務局
担当医師: 星出 聡
事務局: 鈴木 友貴子・高橋 恵美子
TEL : 0285-58-7344
FAX : 0285-44-5317
E-mail : predict@jichi.ac.jp